

## 令和6年度第2回役員会議事要旨

日時 令和6年6月24日(月)15時20分～15時28分  
場所 長岡技術科学大学 マルチメディアシステム棟会議室

出席者 鎌土学長、和田理事・副学長、梅田理事・副学長、吉田理事  
陪席者 佐藤副学長・事務局長、武田副学長、高橋副学長、井原副学長、高見副学長、大塚附属図書館長、日下部監事  
事務局 地域協創統括監、事務局次長(総務担当)、企画・広報室長、財務課長、監査室長、企画・広報室専門員、総務課参事、総務課専門員、財務課財務企画係長、財務課財務企画係主任、企画広報室員、総務課総務係員、財務課財務企画係員

### 配付資料

令和6年度第1回役員会議事要旨(案)  
資料1 令和5年度の計画に係る中期目標・中期計画の進捗状況に関する自己評価書(案)  
資料2-1 令和5年度決算の概況  
資料2-2 令和5事業年度決算について(案)  
資料2-3 令和5事業年度財務諸表の解説(案)  
資料2-4 令和5事業年度(第20期)財務諸表(案)  
資料2-5 令和5事業年度(第20期)事業報告書(案)  
資料2-6 令和5事業年度(第20期)決算報告書(案)  
資料2-7 令和5事業年度(第20期)監事及び監査法人の監査報告書  
資料3 令和6年度資金運用方針(案)  
資料4-1 令和7年度長岡技術科学大学概算要求について(案)  
資料4-2 令和7年度教育研究組織整備概算要求事項  
資料4-3 令和7年度施設整備費補助金概算要求事項  
報告1 令和5年度資金運用実績について  
報告2 国立大学法人における会計監査人の選任について  
報告3-1 国立大学協会声明文—我が国の輝ける未来のために—  
報告3-2 (参考資料)国立大学協会声明

議事に先立ち、令和6年度第1回役員会議事要旨(案)について説明があり、一部文言を修正した上で、承認した。

### 【審議事項】

1. 令和5年度の計画に係る中期目標・中期計画等進捗状況に関する自己評価書について  
和田理事・副学長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 令和5年度決算について  
佐藤副学長・事務局長から資料2-1から2-6に基づき決算の主な概況について説明があり、審議の結果、これを承認した。また、野本監事から資料2-7に基づき監査結果の報告があった。
3. 令和6年度資金運用方針について  
佐藤副学長・事務局長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 4. 令和7年度概算要求について

佐藤副学長・事務局長から資料4に基づき、令和7年度の概算要求の方向性について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 【報告事項】

##### 1. 令和5年度資金運用実績について

佐藤副学長・事務局長から、報告1に基づき報告があった。

##### 2. 会計監査人の選任について

佐藤副学長・事務局長から、報告2に基づき報告があった。

##### 3. 国立大学協会の声明について

佐藤副学長・事務局長から、報告3—1及び3—2に基づき国立大学協会より国立大学の置かれている現状・使命に関わる声明について報告があった。

#### 4. その他

##### 日下部監事

ガバナンス・コードは4年目になるが、昨年とほぼ同様のものが記載されている。業務内容がルーティンになり、業務負担が減るのは喜ばしいことである。学内の構成員に再度周知をするという努力が必要である。以前からの課題である外部への情報提供が現状のままでよいのかについても再度検討いただきたい。

また、教員の懲戒について、大変残念な結果だと感じている。選考委員会の中で候補者の適切な情報提供や人格・バックグラウンド等、もう少し詳細な情報を得る手段はないかについて、再度検討していただき、再発することのないようにしてほしい。

##### 野本監事

会計監査人の選任ということで新しく板橋監査法人に変わった。金融庁が国立大学法人の監査を重要な監査であると認定したことに伴って、国立大学法人の監査においては調書の改ざんやバックデートできないようなシステム対応を求められている。

以 上